

市長発言要旨

【発表事項】

① 産業技術総合研究所・米沢市・山形大学の連携に関する調印式について

米沢市は山形大学工学部と国立研究開発法人 産業技術総合研究所と連携し、「米沢市・山形大・産総研 融合材料サステナブルプロセス ブリッジ・イノベーション・ラボラトリ」に関する覚書を取り交わすこととなり、3機関合同での調印式を10月28日13時から米沢市役所にて行います。

産業技術総合研究所は、つくばに本拠地を置く国立の研究機関であり、全国に12か所の拠点を持ち、2,200人の研究者を抱える国内最大級の国内研究機関であります。

ブリッジ・イノベーション・ラボラトリ（B I L）とは、企業のニーズを核として、地域大学と産総研、場合によって自治体などが参画し、それぞれが持つ研究シーズを用いた共同研究を実施する場として整備した連携体制であり、東北では初めて整備されるものです。（連携・広報活動の拠点を山形大学米沢キャンパスに開設）

山形大学をはじめ、米沢にとってはこれからの産業政策の大きな方向を定める動きとなるほか、競争力の強化につなげていく拠点となるものです。

② よねざわ逸品研究会「米沢逸品店」開催のお知らせ

11月9日に開催されるよねざわ米沢逸品展について、お知らせします。

「よねざわ逸品研究会」は、協同組合米沢市商店街連盟、米沢商工会議所、そして米沢市が一体となり取り組んでいる商業活性化事業であり、平成25年9月にスタートし、今年で12年目を迎えます。

研究会では、「一店逸品運動」と称して、各店舗の『オススメ』や『イチ押し』の商品・サービスをさらに磨き上げるため、勉強会やPR活動に取り組んでいます。

こうした活動を広く市民の皆様に発信し、さらなる商業活性化を図るべく、このたび「よねざわ米沢逸品展」を開催する運びとなりました。

今年の「よねざわ米沢逸品展」は、11月9日の10時から16時の開催で、市内14店舗が、道の駅米沢の屋外多目的広場に一堂に会します。

さらに、今回は特別ゲストとして福島県から「にほんまつ逸品研究会」の皆様にもご出店いただきます。また、会場では、3店舗でのお買い物で景品が当たるスタンプラリー抽選会を実施します。

原材料費の高騰をはじめとした厳しい経営環境の中にあっても、明前向きに頑張る地元店舗の活動を応援いただければありがたいものです。

【回答事項】

① 雨天開催となった「よねざわ戦国花火大会」に関して、最終的な入り込み客数や、改善点などを含む所感について

よねざわ戦国花火大会は、ご存じのとおり米沢商工会議所青年部、米沢青年会議所、米沢観光コンベンション協会青年部のいわゆる青年経済3団体が中心となり企画運営しています。ほぼ1年をかけて、

土日に限らず深夜帯まで準備や調整をしていただいたことに感謝申し上げます。

今年の花火大会は1日を通して強い雨に見舞われましたが、開始時間には雨も小康状態となり、花火やドローンショーを含め予定どおりフルスペックで開催することができました。また、エリア入込みについては、携帯電話の位置情報等から算出して9,000人と発表したと報告を受けています。昨年度より減少したものです。

秋夜の雨降りでの観覧となったことから体調を崩された方がいないか心配しておりましたが、観覧されていた方々の歓声の大きさや会場の雰囲気から、来場客の皆様にも十分楽しんでいただけたものと考えています。私にも直接「いい花火大会でした。」との声を多くの方からいただきました。直前の天気予報では中止や規模縮小の判断もありうる状況でしたので、来場予定の皆様にも大変ご心配をおかけしたと思います。花火大会のSNSで一定時間ごとに情報を流しておりましたが、SNSが使われていない方へのフォローについては反省点もありますので、当日生中継をされていたNCVさんとの連携等、来年度以降の課題とさせていただきたいと考えております。